木原秀男議員

○選挙投票率アップ
○いじめ不登校問題
○住環境悪臭問題
全10項目を質問

質問 選挙運動について午前8時から午後8時までは長くないか。申し合わせで午後6時までとか決められないか。

総務課長 公職選挙法では午後8時までとなっているが、申し合わせで出来るか調査する。

質問 高齢化社会の中で投票率アップのために、バスや車椅子といった配慮があってもよいのではないか。

総務課長 投票所まで来ることのできない方には不在者投票制度がある。バスや車椅子については今後検討したい。

質問 小中学校での不登校はないのか。夏休み期間中等生徒への指導体制は、どのようになっているか。

教育長 不登校生徒は8名いる。長期休業中の指導では学期中と同じような生活を継続させるように指導している。

質問 いじめ問題について、その実態を知りながら、隠そうとする学校の体質は改善されないものか。

教育長 いじめの捉え方にもよると考えられるが、本町では小学校で20件、中学校で1件の認知件数があった。

質問 住環境悪臭問題について、問題となっている土地の町道がアスファルトで固められているが、どのような指導をしているのか。

都市建設課長 無許可でコンクリート打設したものですが、事業主に撤去するよう指導を行い、本人も撤去するとしている。

質問 牛舎北側の田んぼへの汚水等の垂れ流しはないのか。汚水防止は万全か。

健康福祉課長 臭気測定及び水質調査を同時に実施しているが、共に問題は出ていない。

県でも空き家等対策連絡調整会議が設置された。町では空き家の状況を調査し、結果に基づき対策を講じたい。

質問 国道4号等交通網整備が進んでいるが、スマートインターチェンジ利用が時間や車両で制限されており、不便さを感じる。改善策等はあるのか。

町長 車両制限撤廃や24時間利用をしたいが、財政的問題もあるので、長期的に検討したい。

今泉文克議員

○地方創生
個性的な集落づくりビジョン
○子供の安全な遊び場
○交通網と安全な道づくり
全5項目を質問

質問 地方創生では地域参加型や個性的な集落づくりのビジョンがあるべきだ。町執行のビジョンはどのようなものか。政策、対策を計画しているか。

町長 町中堅職員によるワーキンググループにおいて地方版総合戦略の素案作りを行っている。今後、有識者会議でさらに意見を聴取したい。

質問 町3役はじめ町政執行は20年以上、町職員出身者であるため、外部の意見も取り入れるよう町民提案型を進めるべきと考えるがどうか。

町長 私は職員と別という考えで仕事をしている。地方創生については専門業者、有識者そして女性の皆さんにもお力をいただきたいと考えている。

質問 少子化の時代、通学路や放課後の遊び場等の安心な位置付けは、どのようになっているか。

総務課長 通学路の安全確保は学校や警察署と連携して安全対策を進めている。児童公園については定期的に点検を行い、遊び場の安全確保に努めている。

質問 高齢化社会となり、空き家対策も必要と考える。空き家を仲介するシステムをつくり、首都圏からも受け入れ出来る対応も必要ではないか。

総務課長

古川文雄議員

○東京五輪直前合宿
誘致取組
○自主財源確保
○消防団応援事業
全6項目を質問

質問 6月に一般質問した、東京五輪直前合宿誘致についての取り組みは、その後どうなっているのか。

教育長 事前合宿誘致候補地ガイドに登録するには、国際連盟のIF基準を満たす必要があるが、本町にはこの基準の施設がない。

質問 鳥見山陸上競技場を改修し、照明設備を設置すべきと思うが、どうか。また、多目的広場は、5時以降利用できないのか、水曜日は特例か。

教育長 鳥見山陸上競技場は午後5時までの利用となっている。施設改修には多額の予算が必要であり、引き続き補助制度等を調査研究したい。水曜日は特別使用を認めている。

質問 自主財源の確保として、町税等の収納は公平性の確保が重要だと考えるが、未納対策は、どのように進めるのか。

町長 町税滞納額削減プランを策定し、収納率向上を図る数値目標を定めた。今後新規滞納者を増やさず、滞納者の財産調査と滞納処分を強化する。

質問 消防団応援事業の協賛店の利用状況は、どの程度あるのか。また、協賛店は事業所のご厚意なのか。

総務課長 消防団応援事業は、町内の35事業所のご厚意により実施している。飲食店等でサービスがあり、団員がお得感を感じている。今後、幹部会議等でも一層PRしてまいりたい。

質問 消防団支援隊の出動状況は、どの位になっているか。事故等はないのか。

総務課長 消防団活動支援隊設立以降大きな火災は発生していないが、機械操作の訓練等や模擬火災訓練にも参加している。

第1回定例会 新構成委員による各常任委員会開催

改選後の臨時議会において構成された各常任委員会は第1回定例会会期中に、それぞれ委員会を開催しました。

各委員の任期は2年となります。今回の委員会では、所管の報告や委員会研修の目的等を協議しました。

総務文教委員会

総務文教常任委員会（菊地洋委員長）は9月24日（木）午前10時から役場第一会議室で開きました。

所管事項として税務町民課から社会保障・税番号制度いわゆるマイナンバー制度への対応についての説明がありました。

次に、調査事項として教育課所管の歴史民俗資料館の運営状況等を調査し、施設管理等について質疑や意見を述べました。

総務文教常任委員会

産業厚生委員会

産業厚生常任委員会（長田守弘委員長）では、9月24日（木）午前10時から役場議会会議室で開きました。

所管事項として健康福祉課から、町内に新たに建設が予定されている認知症高齢者グループホームについて報告がありました。

次に、都市建設課から国道4号拡幅工事の進捗状況や駅東第1土地区画整理事業の保留地処分について説明がありました。

産業厚生常任委員会